

Vol.95

Vol.95 (2023年 夏号)

PMI 日本支部 ニュースレター

Best Practice and Competence / PM 事例・知識 ... 3

Activities / 支部活動 8

PM Calendar / PM カレンダー 14

Fact Database / データベース 15



**Project
Management
Institute®
Japan**

Best Practice and Competence / PM事例・知識

- ◆PMI日本フォーラム2023のご案内 3

Activities / 支部活動

- ◆PMI日本支部創立25周年記念プロモーション活動 8
創立25周年プロモーション担当理事 永合 由美子
- ◆PMI本部による「Chapter Satisfaction Survey 2022」の概要紹介 10

PM Calendar / PMカレンダー 14

- PMI日本支部関連セミナー等

Fact Database / データベース 15**PMI日本支部ニュースレター Vol.95 2023年6月発行**

編集・発行：PMI日本支部 事務局

〒103-0008 東京都中央区日本橋中洲3-15 センタービル3階

E-mail：info@pmi-japan.org

ホームページ：https://www.pmi-japan.org/

◆商標等について

「PMI Project Management Institute」とそのロゴおよび「PMP」、「CAPM」、「PMBOK」、「OPM3」、「Quarter Globe Design」は、米国および他の国で登録されているプロジェクトマネジメント協会のマークであり商標です。プロジェクトマネジメント協会のマークの対象リストについては、プロジェクトマネジメント協会の法務部門へお問い合わせください。

「ITIL® (IT Infrastructure Library)」は、英国及び欧州連合各国における英国政府 Cabinet Officeの商標又は登録商標です。

Best Practice and Competence/ PM 事例・知識

一般社団法人PMI日本支部 主催 PMI日本フォーラム2023のご案内



2023年 7月8日(土) ~ 8月31日(木)

リアルタイム配信 7月8日、9日

オンデマンド配信 8月31日まで

今年も7月8日～8月31日にわたり「PMI日本フォーラム2023」を開催する運びとなりました。これもひとえに会員各位、法人スポンサー、アカデミックスポンサーならびにフォーラム・スポンサーの皆さま、日ごろPMI日本支部の活動にご賛同いただいている関係諸機関の皆さまのご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

ご要望にお応えし、開催期間は例年より1か月延長し、8月31日までといたしました。

コロナ禍の3年が過ぎ去り、いずれ元の生活が戻ってくるものと漠然と信じていましたが、未来は過去の延長ではないということを思い知らされています。

国際関係の緊張、インフレ、少子化と高齢化、気候変動、格差の拡大など社会的な問題が深刻さの度合いを高めています。

一方でChatGPTに代表される生成系AIが急速に進化し、産業構造や社会の仕組が根本的な変化を迫られる状況が現実化しています。

企業も政府も種々の団体も、そして個人も変化に対応せざるを得ない状況に追い込まれています。ここで何らかの行動を起こし、未知の世界に挑戦しようとするとき、プロジェクトマネジメントの果たす役割は従来以上に高まっています。

今年のPMI日本フォーラムのテーマは、「チェンジリーダーを支えるプロジェクトマネジメント」です。

環境変化に適合し、困難な問題を克服する解決策を見出さなければなりません。未来に向けた解決策を多様な関係者と協力して創出するために、プロジェクトマネジメントの知識とスキルは不可欠であることが改めて認識されています。

例年同様、今年も多彩な招待講演と実務に根差した幅広い研究報告講演を取り揃えました。デジタルトランスフォーメーションやサステナビリティ、人材育成と組織運営など、変革の実行に求められる情報を、それぞれの領域で活躍する専門家やリーダーの皆さんから解説頂きます。ご登壇頂く講演者の皆様、フォーラム開催にご協力頂くスポンサー及び会員ボランティアの皆様に深く感謝申し上げます。

本フォーラムを通じて、新たな発想とアプローチに触れ、チェンジリーダーに求められるスキルを磨き、参加者お一人お一人が新たな挑戦に踏み出すきっかけを見つけて頂けると確信しております。一緒により良い未来を創造していきましょう。

PMI日本フォーラム2023

チェンジリーダーを支えるプロジェクトマネジメント

～Project Management expected by Change Leaders～

開催期間	2023年7月8日(土)～8月31日(木)	
配 信 日	基調・招待講演のリアルタイム配信	7月8日(土)、9日(日)
	基調・招待講演のオンデマンド配信	7月8日(土)～8月31日(木)
	研究報告講演のオンデマンド配信	7月8日(土)～8月31日(木)
	アカデミック講演のオンデマンド配信	7月8日(土)～8月31日(木)
参 加 費 (税込み)	一般	30,000円
	法人スポンサー企業社員	26,000円
	PMI日本支部会員	22,000円
	部会アクティブメンバー	15,000円

- すべての講演を視聴できます。
- リアルタイム配信の講演を見逃しても、8月31日までオンデマンド配信で視聴出来ます。
- 法人スポンサーとしてお申しいただく際、1社あたりの申込者の人数制限はありません。
- 部会アクティブメンバーとは、日本支部主催の部会やスタディーグループで熱心に活動いただいている実績があり、事務局で把握している方です。

まだ、日本支部会員でない方は、是非この機会に日本支部会員にご加入の上、参加ください。

申込みに関するお問合せ先：forum2022admin@pmi-japan.net

フォーラム受講申し込みは PMI日本フォーラム2023 公式サイトから

<https://pmi-japan.eventos.tokyo/web/portal/426/event/6667>

Best Practice and Competence/PM事例・知識

■PMI日本フォーラム2023のご案内

■ プログラム構成

リアルタイム配信 *配信後はオンデマンドでも聴講できます						
日時	講演区分	講演時刻	講演番号	講演タイトル	講演者	所属組織
7月8日 (土)	挨拶	10:00	(M-1)	開催挨拶(M-1講演の前にご挨拶します)	端山 毅	PMI日本支部 会長
	基調	10:00~11:00	M-1	近日公開	Pierre Le Manh	PMIPresident & CEO
	招待	11:15~12:15	M-2	組織横断での安全なデータ連携・利活用に向けて	盛合 志帆	国立研究開発法人 情報通信研究機構 執行役、サイバーセキュリティ研究所長
		13:15~14:15	M-3	デジタル人材育成の国内外の現況と チェンジリーダー育成に関する考察	角田 仁	デジタル人材育成学会 会長、 千葉工業大学社会システム科学部 教授
		14:30~15:30	M-4	食品製造とPMとアジャイル ～日本企業におけるPMの可能性について～	石井 智康	石井食品株式会社 代表取締役社長 執行役員
		15:45~16:45	M-5	地方自治体での働き方改革 プロジェクトマネジメント導入への挑戦	中島 智治	広島県福山市副市長
7月9日 (日)	招待	17:00~18:00	M-6	DX時代の人材像 ～DX白書とデジタル推進人材スキル標準の視点から	羽生田 栄一	独立行政法人情報処理推進機構社会基盤センター 非常勤、株式会社豆蔵 取締役グループCTO
		10:00~11:00	M-7	私は私の期待を超えたい EXPECTOLOGYから学ぶ期待以上を生み出す方法論	中川 聡	トライボッド・デザイン株式会社CEO 国立大学法人東海国立大学機構 名古屋大学医学部 客員教授
		11:15~12:15	M-8	長距離山岳レース(ビックプロジェクト)に向けてのアプローチ とプランニング	土井 陵	THE NORTH FACE ATHLETE
		13:15~14:15	M-9	マネジメント3.0をその基礎となる複雑適応系、 自己組織化から理解しよう	藤井 拓	M3&T Lab. 所長、アドソル日進株式会社 特別顧問
		14:30~15:30	M-10	プロジェクトマネジメントを組織の文化に根付かせるために	端山 毅	株式会社NTTデータ 技術革新統括本部テクノロジストラテジスト
		15:45~16:45	M-11	海外貿易 プラットフォーム連携による APEC地域の貿易完全電子化への挑戦	染谷 悟	株式会社トレードワルツ 取締役COO、CMO兼 グローバル&アライアンス事業本部長、マーケティング &セールス本部長
		17:00~18:00	M-12	理工系人材が企業経営を担うための課題と方策 ー企業人の博士号取得の体験談を含めー	イネステラ 笠 章子	大塚ホールディングス株式会社 常務執行役員 人材 企画部長、芝浦工業大学 非常勤講師、早稲田大学 グローバル・ストラテジック・リーダーシップ研究 所 招聘研究員

オンデマンド配信 研究報告(部会、法人スポンサーSG、フォーラムスポンサー)、アカデミック						
講演区分	PMI日本支部での 所属部会	講演番号	講演タイトル	講演者	所属組織	
研究報告 (部会)	IPPM研究会	G-1	EVM分析のための統計手法 ー EVM固有の環境に合わせた統計手法「超」入門 ー	泉澤 聖一	有限会社 グローバル・テクノロジーズ代表取締役	
	アジャイル研究会	G-2	アジャイルソフトウェア開発を組織に展開する可能性について	和良品 文之丞	特定非営利活動法人 ITプロ技術者機構会員	
				磯野 聖	聖工房創設者	
		G-3	共創を加速するアーキテクチャー 2023	福田 朋紀	リコーITソリューションズ株式会社Agile Evangelist / 開発統括本部 価値創造支援室(AgileLab.) 室長	
				中村 正伸	香川大学ビジネススクール教授	
	AI@Work	G-4	2023年度アジャイルプロジェクトマネジメント実態調査報告	井芹 薫	ボッシュ株式会社社長秘書室マネージャー	
				齊藤 毅	中京大学経営学部准教授	
		G-5	プロジェクト運営へのAI活用に変化をもたらす “プロジェクトマネジメント領域におけるAIレベル定義”の提唱	成田 和弘	有限責任監査法人トーマツマネージャ、 リスクアドバイザリー事業本部、アシュアランス	
				栗野 哲兵	三菱重工業株式会社プロジェクト統括	
		G-6	COVID-19後のプロジェクトマネジメントとAI	今井 景子	株式会社D T S プロジェクトリーダ	
				渡邊 恒文	ファーストQAシステムズ株式会社Practice Manager	
		G-7	AIシステム導入プロジェクトを円滑に立ち上げるために プロジェクトマネージャーが押さえるべきポイント	武上 弥尋	日本アイ・ピー・エム株式会社 Certified Executive Project Manager	
				岡元 大輔	富士通株式会社マネージャー	
				和田 安有夢	株式会社ベイクレント・コンサルティング エグゼクティブパートナー	
	G-8	AI@Work Conference ベスト外部講演 「児童虐待に対するAICANの取り組み」		高屋敷 民木	株式会社クロスキャット	
				高岡 昂太	株式会社AICAN代表取締役CEO	
				渡邊 恒文	ファーストQAシステムズ株式会社Practice Manager	
				武上 弥尋	日本アイ・ピー・エム株式会社 Certified Executive Project Manager	

Best Practice and Competence/PM事例・知識

■PMI日本フォーラム2023のご案内

オンデマンド配信 研究報告(部会、法人スポンサーSG、フォーラムスポンサー)、アカデミック

講演区分	PMI日本支部での所属部会	講演番号	講演タイトル	講演者	所属組織
研究報告 (部会)	SDGs スタートアップ研究会	G-9	組織のSDGs実現のために必要な『SDGsスタートアップ』の軌跡 ～SDGs達成を目指して①～	稲葉 涼太	株式会社Flexas Zディレクター
		G-10	事業評価がSDGs事業成功への道をひらく！ ～SDGs達成を目指して②～	三木 章義	ビズフォリオ合同会社代表社員
				塙 隆善	日本アイ・ビー・エム株式会社 ラーニング・コンサルタント
		G-11	SDGs新規事業立上げ実践から得られた学び～事業推進者とプロジェクト支援者 双方の視点から～SDGs達成を目指して③～	江川 健次郎	有限会社ウイルパワー代表取締役
		G-12	人生をサステナブルで豊かに発展させる「プロティアンキャリア」の提案とアジャイル型プロジェクトマネジメントの活用 ～SDGs達成を目指して④～	今野 晴天	東芝エネルギーシステムズ株式会社 スペシャリスト
					株式会社Flexas Zディレクター
	関西ブラン IT上流工程研究会	G-13	DXの次に来るもの ～BTABoKIに学ぶデジタルアドバンテージへの道～	松井 淳	株式会社アイ・ティ・イノベーションアーキテクチャ グループプロデューサー
	関西ブラン 医療PM研究会	G-14	医療機器開発への創業メタモデルの拡大可能性に関する検討	本橋 智	ボストン・サイエンティフィックジャパン株式会社 プロジェクトマネージャー
				大瀬 浩司	HOYA株式会社 プロダクトマネージャー
				坂入 美紀子	アレクシオンファーマ合同会社 シニアプロジェクトマネージャー
		G-15	地域医療連携におけるプログラムマネジメント テラリングにおける課題	山本 智子	川崎医療福祉大学学科長
				小田 裕美	ヤンセンファーマ株式会社シニアクリニカルリーダー
				永田 真登里	シミック株式会社プロジェクトマネジメント本部 グループリーダー
	関西ブラン 定量的PM事例研究会	G-16	チェンジリーダーを導く 変革の勘所	杉原 秀保	ニッセイ情報テクノロジー株式会社 主席コンサルタント
				西野 幸太郎	株式会社JEMS課長
	関西ブラン PM実践研究会	G-17	インタビューによる"ショートケース"作成 実践事例報告	村山 慎二	株式会社コベルコE&M市場開発室 室長
				松下 貴司	株式会社コベルコE&M機械技術室 室長
研究報告 (部会)	関西ブラン PM創生研究会	G-18	自律社会に向けたコミュニティ運営への プロジェクトマネジメントの応用 ～さらにその先へ～	大西 徹	ナレッジナッジ合同会社代表社員
				伊達 渡	オムロンヘルスケア株式会社社員
				堀尾 洋人	PCCW Global 株式会社社員
	ステークホルダー 研究会	G-19	ステークホルダー・エンゲージメントにおける影響力の使い方 と実例紹介 ～アンケート結果分析と研究会員の事例からみる影響力の 実践的使用の勘所～	河南 美章	株式会社ミナミ専務取締役
	ソーシャルPM研究会	G-20	少子高齢化社会を活性化する多世代交流ネットワークの構築 ～若者に夢を、高齢者に生きがいを～	高橋 正憲	P Mプロ有限公司 代表取締役
				野尻 一紀	キンドリルジャパン・テクノロジーサービス株式会社 プロジェクト・マネージャー
		G-21	多様な幸せが実現できる社会を目指して ～プロジェクトマネジメント観点からのWell-Being活用事例調 査報告～	野尻 一紀	キンドリルジャパン・テクノロジーサービス株式会社 プロジェクト・マネージャー
				渡辺 恵士朗	株式会社グローバル・パートナーズ・テクノロジー マネージャー
	組織拡大委員会	G-22	NPO向けPM研修実施報告 ～伝えることで知る学び、そして、組織拡大へ～	鳥本 明男	グローリー株式会社
				石塚 幸夫	株式会社ブロードバンドセキュリティ マネージングコンサルタント
				藤井 新吾	KDDI株式会社
	組織的プロジェクト マネジメント研究会	G-23	組織DXの実践するには、経営理論(今回は社会学、昨年は心 理学)の理解の上に、イノベーション・マネジメント、プロジェ クト・マネジメント、特にOPMを総動員する	田島 彰二	戦略PMオフィス 代表
		G-24	組織や人の変化がデジタルを変える ～DXを実現するための組織トランスフォーメーションアプロー チ～	河々谷 健一	DXCテクノロジー・ジャパン株式会社 セキュリティ・プロジェクトマネージャー
				西村 理恵	シティグループ証券株式会社 Vice President, Senior PM/BA
	地域サービス委員会	G-25	地方自治体におけるプロジェクトマネジメントの適用	浦田 有佳里	筑波大学大学院 リスクレジリエンス工学プログラム
DAコミュニティ	G-26	CMMIとアジャイルのコンサルタントがDAを活用したい理由	小林 浩	株式会社システム情報フェロー, CMMIコンサルティング室 室長	クラスメソッド株式会社/ Classmethod VietnamCX事業本部マネージャー/ Classmethod Vietnam 取締役
DAコミュニティ	G-27	アジャイルな受託開発へのDA導入事例 および、DAコミュニティのご紹介	藤村 新	SBI FinTech Solutions株式会社新規事業部長 兼 プロダクト開発運用部次長	

Best Practice and Competence/PM事例・知識

■PMI日本フォーラム2023のご案内

オンデマンド配信 研究報告(部会、法人スポンサーSG、フォーラムスポンサー)、アカデミック

講演区分	PMI日本支部での所属部会	講演番号	講演タイトル	講演者	所属組織
研究報告 (部会)	PMO研究会	G-28	製造業の組織の壁を乗り越えるPMO ～PMBOK®ガイド第7版から考える～	富田 寛 戸室 善敬	株式会社リコーエキスパート
		G-29	チェンジリーダーを支え伴走するアジャイルなPMOとは	遠藤 猛 西原 真仁	パナソニック コネクト株式会社 アシスタントマネージャー 日本アイ・ビー・エム株式会社 シニアプロジェクト・マネージャー
		G-30	PMCDFチェックリスト活用術ー組織での活用編 ～いまの時代だからこそ、情シスの人材育成にPMCDF～	石井 友美子 平井 丈裕	株式会社パスコ主任技師 イオンペット株式会社 執行役員
	PMタレント コンピテンシー研究会	G-31	PMCDFチェックリスト活用術 ーPM育成での活用(360度サーベイ編及び個人フォーカス編)	福田 伊津子 神庭 弘年	東芝電波テクノロジー株式会社取締役 神庭PM研究所所長
		G-32	DXを達成するコンピテンシーを引き出す	神庭 弘年	神庭PM研究所所長
	ビジネスアナリシス 研究会	G-33	知識エリア：トレーサビリティと監視に着目した “The PMI Guide to Business Analysis”概略	原田 洋一郎	旭化成株式会社 研究・開発本部 DX事業開発部 次長
		G-34	ビジネスの企画・立案・推進に必要な ストーリー作成に関するアプローチ	川野 琢也	株式会社バルカー参事
	プロジェクト マネジメント研究会	G-35	PMBOK®ガイド第7版の活用法	鈴木 安而	PMアソシエイツ株式会社代表
	ポートフォリオ/ プログラム研究会	G-36	プロジェクトエコノミー時代のPM ～ポートフォリオを考える～(マンガ解説付き)	アンリ 近藤	ビズフォリオ合同会社、東京エレクトロン株式会社
		G-37	DXを切り裂く・変革プロジェクトリーダー ～DXを成功に導くプロジェクトマネジメントを考える～	迫 良介	(株)リコー デジタル戦略部 リーダ
		G-38	建設・環境問題において ポートフォリオ/プログラム導入・活用を図る！ ～宇宙レベルからWBSで考えてみる!!～	下池 季樹	株式会社アジア共同設計コンサルタント 建設マネジメント事業本部 部長
研究報告 (法人ス ポンサー SG)	ケースメソッドスタディ・ グループ	G-39	プロジェクトに関わる全ての人のためのケースメソッド	安藤 徹	KDDI株式会社エキスパート
	人材育成 スタディ・グループ	G-40	プロジェクト・マネージャーに必要な「人間力」	南波 裕志 大橋 岳宏	明治安田システム・テクノロジー株式会社マネージャー ニッセイ情報テクノロジー株式会社 スペシャリスト(PM)
	若手PM育成 スタディ・グループ	G-41	即戦力となる 若手プロジェクトマネージャー選定のアプローチ方法	高橋 勝哉	KDDI株式会社コアスタッフ
研究報告 (フォー ラム・ スポン サー)	フォーラム・スポンサー	S-1	プロジェクトマネージャーのコンピテンシー向上に必要な コンセプトualスキルとは	鈴木 道代	株式会社プロジェクトマネジメントオフィス 取締役社長
	フォーラム・スポンサー	S-2	変革するリーダーの育成ータレントマネジメントの 新しいスタイルー	中村 静香	テルモ株式会社イノベーションセンター イノベーション推進オフィス 研究員
	フォーラム・スポンサー	S-3	今からはじめるCCPM ～LycheeRedmineを使った顧客要望を短納期で実現する実践手順～	小路 慎浩 梅澤 知史	株式会社アジャイルウェア 株式会社アジャイルウェア 営業
	フォーラム・スポンサー	S-4	DX推進におけるポートフォリオ/プログラムマネジメント	武井 浩樹	KPMGコンサルティング株式会社 アソシエートパートナー
	フォーラム・スポンサー	S-5	ITIL®4が向かうBizDevOpsの価値共創	最上 千佳子	株式会社ITプレナズジャパン・アジアパシフィック 取締役
アカデ ミック	教育国際化委員会	A-1	北近畿における地域課題の解決による地方創生	内海 康雄	一般社団法人持続可能で安心安全な社会をめざす 新エネルギー活用推進協議会会長
		A-2	地域と学ぶコ・デザイン ～東京理科大学 長万部キャンパスにおける地域実践教育～	森本 千佳子	東京理科大学 経営学部 国際デザイン経営学科准教授
		A-3	リスクリングのキーとして世界で導入が加速するマイクロレ デンシャルの最新動向とPMIアジア各国チャプターと連携した PM教育のエコシステムの提案	井上 雅裕	慶應義塾大学 大学院 システムデザイン・マネジメント研究科特任教授
		A-4	PMIアカデミックリソースの紹介と PMIタレント・トライアングルを踏まえたこれからのPM教育	井上 雅裕	慶應義塾大学 大学院 システムデザイン・マネジメント研究科特任教授
				佐藤 達男	広島修道大学 経済科学部教授
				飯尾 淳	中央大学 国際情報学部教授
		A-5	中学生～大学生向けPM教育の実践とその意義	除村 健俊	サイバー大学IT総合学部教授
				小川 賢一郎	芝浦工業大学附属中学高等学校教諭(物理)
				大坂谷 賢三	三菱総研DCS株式会社 決済推進部 SWIFT-SB事業室副室長
		A-6	ソフトスキル(リパワースキル)を育成するための アクティブラーニングとリフレクション	大久保 剛	フリーランスIT講師
				飯尾 淳	中央大学 国際情報学部教授
				当麻 哲也	慶應義塾大学 大学院 システムデザイン・マネジメント研究科教授
		A-7	大学でのプロジェクトマネジメント教育の成果事例 ーマイプロジェクトへの活用事例ー	山本 智子	川崎医療福祉大学 医療福祉マネジメント学部医療秘書学科学科長
		A-8	チェンジリーダーに必要な自己覚醒 ～RADAF2.0モデルの紹介～	神庭 弘年	神庭PM研究所所長

Activities / 支部活動

PMI日本支部創立25周年記念プロモーション活動

創立25周年プロモーション担当理事 永合 由美子

2023年1月16日にPMI日本支部は創立25周年を迎えました。これを踏まえ、さらなるプロジェクトマネジメントの普及をめざし、さまざまな記念イベントを企画しています。



今回は、イベントに先行して創立25周年のプロモーションに関わるサポートメンバーの活動をご紹介します。

1. サポートメンバー募集と活動開始

どこから手を付けていいのかわからないと悩む中、まずは知恵を結集するためにもメンバーが必要と、サポートメンバー募集案内を2月に告知しました。集まってくくださったツワモノ8名のみなさんと、早速活動を開始しました。

キックオフミーティングで話をしてみると、「プロジェクトマネジメントをもっと身近に！」というみなさんの想いは共通でした。そして、動画やビジュアルの有効性についても意見が一致し、新しいことに挑戦したい、あるいは得意を活かしたい気持ちで、①動画班 ②メルマガコンテンツ班の2つに分かれて活動することにしました。

2. 起点となる動画制作

まずは、記念イベントでも活用いただける90秒動画の制作に取りかかりました。海外の他支部の例も参考にしながら、

メイン視聴ターゲットはPMI関係者と定め、「過去を振り返るだけでなく、次の四半世紀につながる内容」、「海外から見て日本支部を理解いただける動画」を意識しました。また、富士山や桜をモチーフとし、全編に和のテイストが感じられる流れるような仕上がりを目指しました。



25周年記念動画

PMI日本支部は、構成員の数で世界No.2の支部に成長し、今も拡大傾向にあります。これまでの活動をベースに、さらなる挑戦を続ける40以上の部会・研究会活動があり、この動画では特に新しいトピックを紹介しています。この数年、コロナ禍でのイベント開催がかなわず活動写真が少ない中、みなさまの協力を得て魅力的な画像や写真を提供いただきました。PMI日本支部の「今とこれから」をテンポよく伝える映像ができあがったと自負しています。

Activities / 支部活動

■ PMI日本支部創立25周年記念プロモーション活動

動画制作に提供いただいた材料の数々



動画制作会社には静止画の納品もお願いし、記念イベントやこれからのプロモーションでも活用していく予定です。動画をYouTube上に公開する際には、PMI Asia - Pacific (AP)のサポートも得て英語の字幕も付け、海外への発信ツールになることも期待しています。

支部会員と非支部会員の方々が協働する「コミュニティ」が2022年に発足しました。「女性コミュニティ」、「AI@

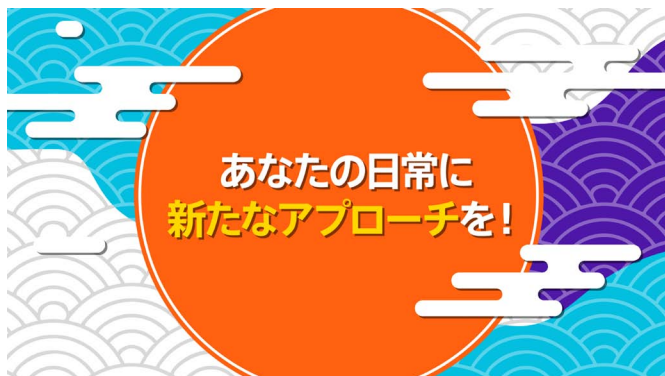
Work」、「DAコミュニティ」に続き、今年は4つ目の「建設コミュニティ」も新たに設立され、PMI日本支部の新たな挑戦は続きます。次の四半世紀に向け、プロジェクトマネジメントが社会でより広く有効活用されることを期待し、動画は「あなたの日常に新たなアプローチを！」のメッセージで締めくくりました。

3. この後のプロモーション活動展開

今後、「プロジェクトマネジメントをもっと身近に！」のコンセプトを表現する動画やホームページでの発信を計画しています。夏休みの宿題や受験勉強、旅行、毎日の料理、さらには終活など、わたしたちの日常はまさにプロジェクトであふれています。

9月以降、記念イベントも目白押しです。みなさんも、ぜひ自分事として創立25周年に関わり、新たな発見やネットワークを楽しんでいただけたら、と思っています。

PMIJ通信やホームページでもプロモーション活動を順次お知らせしていきますので、どうぞご期待ください！



動画のラストメッセージ

PMI本部による 「Chapter Satisfaction Survey 2022」の概要紹介

■ 全体背景

PMIは毎年全世界の支部に所属する会員を対象に、満足度調査を実施しています。その結果は支部毎に集計されて当該支部に通知されます。他支部の詳細は相互には分かりません。お気づきでない方も多かったかと思いますが、昨年12月、PMIから調査協力を依頼する日英2か国語の電子メールがPMI日本支部会員向けに発信されました。

■ 調査結果の概要

支部会員の属性として、ベテラン化は進んでいないものの、高年齢化が一段と進みました。プロジェクトマネジメント経験年数の割合分布では、例年と変わらない構造を示しています。一方、年齢は、64歳超の割合が2021年と比べ2%増加し9%となっています。支部では、未来創造Next Geneプログラムなどを実施し、若年層への働きかけを強めています。更に踏み込んだ施策が必要であることが見て取れます。

支部会員満足度や支部リーダーシップに対する満足度につ

いては、概ね満足いただいている状況です。「とても満足」と「どちらかといえば満足」を併せて57%であり、全体的な支部会員満足度に大きな変化はありませんでした。一方、リーダーシップに対する満足度は、「とても満足」と回答した方が2021年と比べて5%増加し16%となっています。

「支部がCOVID-19による変化に適応していると思いますか」という質問に対しては、「非常によく適応している」が35%、「割とよく適応している」が46%、合計で81%となり、支部のCOVID-19対策は高く評価されていると考えられます。オンライン上のイベントに参加された方が増加しているためであることが推測されます。今後、コロナ禍が収束した後の状況に即して適切に対応する必要があると認識しています。

今年末にも同様の満足度調査が行われる予定ですので、積極的にご協力いただき率直なご意見をお寄せいただければ幸いです。

■ 支部満足度調査2022 (Chapter Survey Liveboard 2022) 結果

支部会員数、回答者の属性	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
支部会員数（12月末）	4,633人	5,078人	4,966人	5,026人	5,715人
本調査の回答数	645人	748人	1,291人	728人	292人
本調査の回答率	14%	12%	18%	16%	5%

Activities / 支部活動

■PMI本部による「Chapter Satisfaction Survey 2022」の概要紹介

■支部会員のバックグラウンド

プロジェクトマネジメント経験年数	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
5年以下	11%	11%	10%	6%	7%
6～10年	29%	27%	28%	23%	24%
11～15年	21%	19%	19%	18%	17%
16～20年	22%	21%	22%	24%	24%
20年超	17%	22%	21%	29%	28%

年齢	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
24歳以下	—	0%	0%	0%	0%
25～35歳	—	4%	4%	3%	3%
36～45歳	—	26%	26%	18%	18%
46～55歳	—	39%	40%	40%	37%
56～64歳	—	26%	25%	32%	32%
64歳超	—	5%	5%	7%	9%

■具体的設問

支部会員であることがどれだけ自分のキャリアに重要か	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
とても重要	16%	17%	10%	13%	17%
重要	33%	31%	23%	25%	27%
まあまあ重要	34%	33%	45%	40%	38%
ほとんど重要ではない	11%	15%	19%	19%	15%
全く重要ではない	5%	5%	3%	4%	2%

PMI会員費の支払者は？	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
自分	77%	77%	77%	78%	76%
自分が一部、自分の会社が一部	3%	3%	2%	2%	2%
自分の会社	20%	21%	21%	20%	22%

支部会員費の支払者は？	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
自分	78%	78%	79%	79%	78%
自分が一部、自分の会社が一部	3%	2%	2%	1%	2%
自分の会社	19%	20%	19%	20%	21%

全体的な支部会員満足度	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
とても満足	21%	19%	14%	16%	17%
どちらかといえば満足	46%	47%	38%	41%	40%
満足でも不満足でもない	24%	25%	39%	34%	33%
どちらかといえば不満足	7%	7%	7%	7%	6%
とても不満足	2%	1%	2%	2%	3%

Activities / 支部活動

■PMI本部による「Chapter Satisfaction Survey 2022」の概要紹介

支部のリーダーシップに対する満足度	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
とても満足	16%	15%	11%	11%	16%
どちらかといえば満足	40%	36%	25%	21%	22%
満足でも不満でもない	36%	42%	58%	60%	57%
どちらかといえば不満	7%	5%	3%	4%	4%
とても不満	2%	2%	2%	3%	2%

支部会員を継続する可能性	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
非常に可能性が高い	20%	24%	31%	42%	41%
とても可能性が高い	38%	35%	47%	28%	28%
どちらかといえば可能性がある	35%	34%	15%	23%	21%
あまり可能性がない	5%	5%	5%	6%	8%
全く可能性がない	2%	2%	2%	1%	2%

全体的に見た支部会員としての価値	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
非常に高い	10%	8%	6%	8%	10%
とても良い	25%	25%	16%	18%	19%
良い	40%	38%	35%	34%	35%
まあまあ	19%	22%	35%	30%	25%
良くない	7%	7%	9%	10%	11%

日本支部入会を勧める可能性	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
10	10%	11%	6%	6%	9%
9	5%	6%	4%	4%	7%
8	16%	22%	14%	20%	17%
7	22%	16%	17%	18%	15%
6	9%	11%	9%	11%	15%
5	20%	21%	30%	24%	22%
4	4%	3%	5%	4%	3%
3	6%	4%	5%	6%	3%
2	5%	4%	4%	3%	3%
1	1%	1%	2%	2%	1%
0	4%	1%	3%	2%	5%

支部がCOVID-19による変化に適応していると思いますか	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
非常によく適応している	—	—	—	28%	35%
割とよく適応している	—	—	—	51%	46%
あまりよく適応できていない	—	—	—	3%	1%
全く適応できていない	—	—	—	1%	2%
支部には何も変化がない	—	—	—	17%	16%

Activities / 支部活動

■PMI本部による「Chapter Satisfaction Survey 2022」の概要紹介

■支部会員活動

これまで支部のリーダーとして活動したことがありますか	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
はい、現在リーダーとして活動中	10%	10%	6%	7%	8%
はい、過去にリーダーとして活動していました	8%	6%	5%	6%	8%
いいえ	81%	84%	88%	87%	84%

これまで支部のボランティアとして活動したことがありますか	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
いいえ	77%	75%	84%	76%	81%
はい	23%	25%	16%	24%	19%

ライブ・イベントに参加した回数	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
0	34%	37%	64%	93%	85%
1~3	40%	37%	30%	6%	13%
4~8	15%	15%	4%	0%	0%
8以上	11%	11%	1%	1%	1%

オンライン上のイベントに参加した回数	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
0	75%	74%	45%	21%	24%
1~3	17%	21%	39%	44%	41%
4~8	5%	4%	11%	22%	19%
8以上	3%	2%	5%	13%	16%

支部会員活動の活発度	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
自分が望むほど活動に従事していない	20%	27%	33%	28%	28%
自分が望むと同程度活動に従事している	49%	41%	46%	47%	48%
自分が望む以上に活動に従事している	17%	18%	5%	5%	5%
上記のどれにも当たらない	13%	8%	11%	0%	
そのほか	1%	7%	4%	0%	
確かではない	—	—	—	20%	19%

支部会員としての活動をさらに活発に行うために何が必要か	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
ボランティア活動についての明確な詳細を提示	7%	6%	10%	9%	8%
自分にとって都合のいいタイミングでのイベント実施	28%	22%	24%	28%	21%
自分の業種に特化したイベント	17%	21%	14%	15%	16%
会員活動の機会についての支部からの情報提供	17%	21%	17%	17%	18%
全般的にもっと多くのイベント	11%	13%	18%	11%	15%
他参加者との交流機会（ネットワーキング）の提供	16%	11%	13%	14%	13%
上記に当てはまらない	4%	3%	1%	2%	2%
そのほか	0%	4%	0%	0%	0%
その他の回答あり	0%	0%	3%	4%	7%

PM Calendar / PMカレンダー

PMI日本支部のイベントならびにPM教育関連セミナーなどの案内です。

詳しくは、PMI日本支部のWebサイトをご参照ください。

【ホームページにて公開中・準備中】

■ PMI日本支部関連セミナー／ワークショップ

●【オンサイト】6月度法人スポンサー連絡会

- 日時：6月20日(火) 13:30～15:55
- 形式：オンサイト開催
(オンデマンド配信は6月27日まで)
- 2PDU

●6月度 月例セミナー

- 日時：6月24日(土) 9:00～12:00
(7月9日までオンデマンド配信)
- 2PDU、ITC実践力ポイント2時間分

●【オンサイト】関西ランチPM実践ワークショップ

- 日時：7月22日(土) 13:30～16:30
- 大阪市中心区
- 2.75PDU、ITC実践力ポイント2.75時間分

●プログラムマネジメント実践ワークショップ(DX編)

- 日時：11月2日(木) 9:30～18:00
- 7PDU、ITC実践力ポイント7時間分

●【オンサイト】中部ランチ PMセミナー

- 日時：6月24日(土) 14:00～17:00
- 名古屋市中村区
- 無料(PDUなし)

●部会紹介セミナー

- 日時：6月27日(火) 19:00～20:30
(オンデマンド配信無し)
- 無料(PDUなし)

●8月度 月例セミナー

- 日時：8月18日(金) 19:00～21:00
- 2PDU、ITC実践力ポイント2時間分

■ PMI日本支部関連イベント

●PMI 日本フォーラム 2023

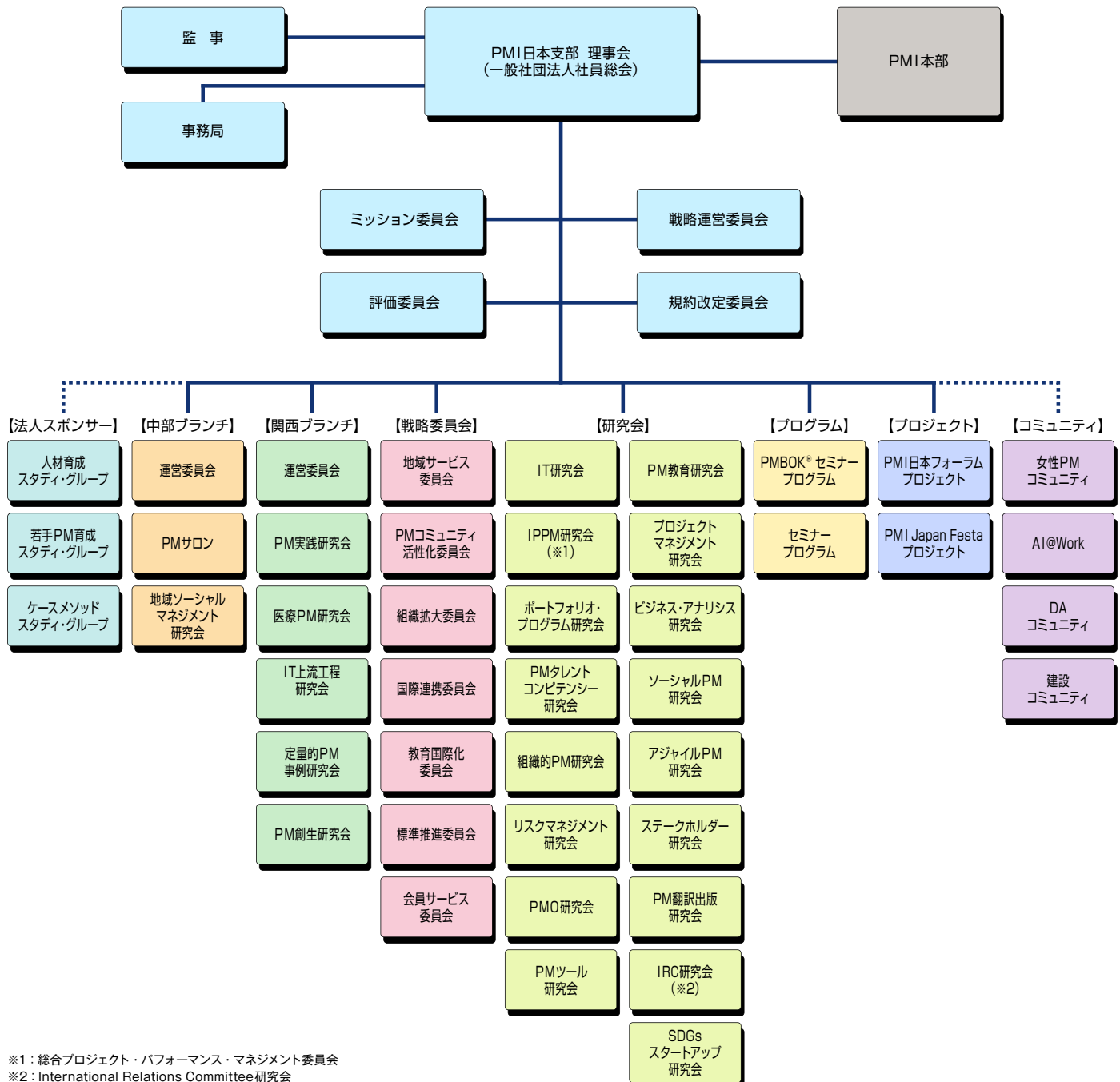
- 日時：2023年7月8日(土)～9日(日) (オンデマンド配信は8月31日まで)
- 12PDU、ITC実践力ポイント12時間分

*なお、イベント、セミナー、コースなどは、諸般の事情により変更または中止される場合があります。
PMI日本支部ホームページで確認をお願いいたします。(https://www.pmi-japan.org/event/)

Fact Database / データベース

PMI日本支部やPMP®資格取得者に関する最新情報をお届けします。

■支部活動 (2023年6月現在)



Fact Database / データベース

■ 理事一覧 (2023年6月現在)

会 長	端 山 毅	株式会社NTTデータ
副会長	麻 生 重 樹	日本電気株式会社
副会長	浦田有佳里	国立研究開発法人情報通信研究機構／ナショナルサイバートレーニングセンター
副会長	奥 澤 薫	KOLABO
副会長	斉 藤 学	スカイライト コンサルティング株式会社
副会長	森 田 公 至	DXC テクノロジー・ジャパン株式会社

(以下、五十音順)

理 事	有 坂 寿 洋	株式会社日立アカデミー
理 事	稲 葉 涼 太	株式会社Flexas Z
理 事	井 上 雅 裕	慶應義塾大学／芝浦工業大学／ISAL
理 事	小川原陽子	日本アイ・ビー・エム株式会社
理 事	鬼 束 孝 則	Ridgelinez 株式会社
理 事	金子啓一郎	三菱電機株式会社
理 事	杉 原 秀 保	ニッセイ情報テクノロジー株式会社
理 事	千 葉 昌 幸	株式会社三菱総合研究所
理 事	中 村 亜 子	株式会社パーソル総合研究所
理 事	永合由美子	東京大学／(特非)日本女性技術者科学者ネットワーク／(特非)女子中高生理工学系キャリアパスプロジェクト
理 事	藤 井 新 吾	モバイルコンピューティング推進コンソーシアム
理 事	藤 原 慎	株式会社NTTデータユニバーシティ
理 事	松 本 弘 明	株式会社ローソン銀行
理 事	水 井 悦 子	エンパワー・コンサルティング株式会社
理 事	保 井 俊 之	広島県公立大学法人／叡啓大学
理 事	山 本 智 子	川崎医療福祉大学
理 事	除 村 健 俊	サイバー大学／芝浦工業大学
理 事	渡 辺 敏 之	日本プロジェクトマネジメント協会 (PMAJ)
監 事	片 江 有 利	株式会社システムコストマネジメント
監 事	三 嶋 良 武	エム・アール・アイ リサーチアソシエイツ株式会社
監 事	山 中 良 文	JFEシステムズ株式会社

■ 最新の会員・資格者情報 (2023年5月31日現在)

会員数 (人)	
PMI 本部	日本支部
674,024	5,826

資格保有者数 (人)												
PMP®		PMI-SP®	PMI-RMP®	PgMP®	PMI-ACP®	PfMP®	PMI-PBA®	CAPM®	DASM®	DASSM®	DAC®	DAVSC®
世界全体	日本在住											
1,400,169	43,842	8	16	23	401	14	19	574	52	47	13	1

■ 行政スポンサー (2023年6月現在)

- 三重県 桑名市
- 滋賀県 大津市
- 広島県 福山市

■ 法人スポンサー 一覧 (111社、50音順、2023年6月現在)

- TIS 株式会社
- 日本アイ・ビー・エム株式会社
- 株式会社 NSD
- 株式会社 インテック
- キヤノン IT ソリューションズ株式会社
- 日本電気株式会社
- アイアンドエルソフトウェア株式会社
- 株式会社 NTT データ
- プラネット株式会社
- 株式会社 クレスコ
- ラーニング・ツリー・インターナショナル株式会社
- 日本ヒューレット・パカード株式会社
- 株式会社 アイ・ティー・ワン
- 株式会社 大塚商会
- 日本プロセス株式会社
- 株式会社 NTT データ関西
- BIPROGY 株式会社
- JBCC 株式会社
- 株式会社 パーソル総合研究所
- 日本アイ・ビー・エム デジタルサービス株式会社
- 株式会社 アイテック
- 株式会社 エヌ・ティ・ティ・データ・フロンティア
- 株式会社 日立アカデミー
- 情報技術開発株式会社
- アイシンク株式会社
- 三菱総研 DCS 株式会社
- ソニーセミコンダクタソリューションズ株式会社
- 東芝テック株式会社
- 三菱電機ソフトウェア株式会社
- 株式会社 三菱総合研究所
- 株式会社 NTT データ アイ
- 日鉄ソリューションズ株式会社
- 株式会社 日立ソリューションズ
- 日本自動化開発株式会社
- 日揮グローバル株式会社
- 株式会社 野村総合研究所
- 株式会社 アイ・ティ・イノベーション
- 株式会社 JSOL
- ニッセイ情報テクノロジー株式会社
- 株式会社 リコー
- 株式会社 システム情報
- 住友電工情報システム株式会社
- 株式会社 エヌ・ティ・ティ・データ・ユニバーシティ
- 株式会社 マネジメントソリューションズ
- NDI ソリューションズ株式会社
- 株式会社 日立製作所
- 株式会社 システムインテグレータ
- 日本ビジネスシステムズ株式会社
- コベルコシステム株式会社
- 日本電子計算株式会社
- 株式会社 日立システムズ
- 株式会社 神戸製鋼所
- クオリカ株式会社
- 株式会社 エクサ
- 株式会社 ラック
- 三菱電機株式会社
- 日本情報通信株式会社
- 株式会社 日立社会情報サービス
- 株式会社 シグマクシス
- 株式会社 TRADECREATE
- 株式会社 日本ウィルテックソリューション
- システムスクエア株式会社
- 株式会社 アイ・ラーニング
- 株式会社 トヨタシステムズ
- 東芝インフォメーションシステムズ株式会社
- 株式会社 ワコム
- NCS&A 株式会社
- 日立物流ソフトウェア株式会社
- SCSK 株式会社
- 株式会社 東レシステムセンター
- ビジネステクノクラフツ株式会社
- SOMPO システムズ株式会社
- 株式会社 エル・ティー・エス
- 株式会社 日立産業制御ソリューションズ
- MS&AD システムズ株式会社
- リコージャパン株式会社
- SB テクノロジー株式会社
- 株式会社 インテージテクノスフィア
- 株式会社 ネクストスケープ
- 伊藤忠テクノソリューションズ株式会社
- 株式会社 オーシャン・コンサルティング
- 株式会社 リクルート

Fact Database / データベース

- ・アクシスインターナショナル株式会社
- ・JFEシステムズ株式会社
- ・アドソル日進株式会社
- ・キヤノン株式会社
- ・ビジネスエンジニアリング株式会社
- ・大日本印刷株式会社
- ・サイフォーマ株式会社
- ・I&Jデジタルイノベーション株式会社
- ・株式会社NTTデータ・ニューソン
- ・キーウェアソリューションズ株式会社
- ・NECソリューションイノベータ株式会社
- ・株式会社パスコ
- ・アベールソリューションズ株式会社
- ・MIデジタルサービス株式会社
- ・エス・エー・エス株式会社

- ・明治安田システム・テクノロジー株式会社
- ・テルモ株式会社
- ・トッパン・フォームズ株式会社
- ・ペルノックス株式会社
- ・キンドリルジャパン株式会社
- ・株式会社ヒューマンテクノシステム
- ・株式会社ITプレナーズジャパン・アジアパシフィック
- ・富士電機株式会社
- ・KDDI株式会社
- ・フラッグス株式会社
- ・株式会社JQ
- ・株式会社PE-BANK
- ・三菱電機エンジニアリング株式会社
- ・Smartsheet Japan株式会社

■ アカデミック・スポンサー 一覧 (52 教育機関、50 音順、2023 年 6 月現在)

- ・産業技術大学院大学
- ・慶應義塾大学 大学院システムデザイン・マネジメント研究科
- ・サイバー大学
- ・芝浦工業大学
- ・金沢工業大学
- ・九州大学大学院 芸術工学府デザインストラテジー専攻
- ・広島修道大学 経済科学部
- ・北海道大学大学院 情報科学研究科
- ・山口大学大学院 技術経営研究科
- ・筑波大学大学院 システム情報工学研究科 コンピュータサイエンス専攻
- ・早稲田大学ビジネススクール
- ・早稲田大学 理工学術院 基幹理工学部 情報理工学科
- ・公立大学法人 広島市立大学 大学院情報科学研究科
- ・国立高等専門学校機構 仙台高等専門学校
- ・大阪大学大学院 工学研究科 ビジネスエンジニアリング専攻
- ・愛媛大学工学部および大学院理工学研究科工学系
- ・国立高等専門学校機構 八戸工業高等専門学校
- ・京都光華女子大学
- ・鹿児島大学 産学・地域共創センター
- ・千葉工業大学 社会システム科学部 プロジェクトマネジメント学科
- ・京都工芸繊維大学 ものづくり教育研究センター
- ・北海道情報大学
- ・山口大学 工学部知能情報工学科
- ・川崎医療福祉大学 医療福祉マネジメント学部 医療秘書学科 および大学院医療秘書学専攻
- ・青山学院大学 国際マネジメント研究科
- ・公立大学法人 公立はこだて未来大学
- ・慶應義塾大学 理工学部 管理工学科 飯島研究室
- ・就実大学 経営学部 経営学科
- ・神戸女子大学 家政学部家政学科
- ・明石工業高等専門学校 建築学科大塚研究室
- ・サレジオ工業高等専門学校 一般教育科 物理教育学研究室
- ・北陸先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科 敷田研究室
- ・中京大学 情報センター
- ・法政大学専門職大学院 イノベーション・マネジメント研究科
- ・札幌学院大学
- ・国立研究開発法人 理化学研究所 生命機能科学研究センター
- ・岡山大学 教育研究プログラム戦略本部 戦略的プログラム支援ユニット (URA)
- ・香川大学大学院 地域マネジメント研究科 中村研究室
- ・明治大学 経営学部 鈴木研一研究室
- ・中京大学 経営学部 齊藤毅研究室
- ・独立行政法人 国立高等専門学校機構 舞鶴工業高等専門学校
- ・愛媛大学 教育・学生支援機構学生支援センター 丸山智子研究室
- ・東京都市大学 都市生活学部 国際開発プロジェクト研究室
- ・東京工科大学 コンピュータサイエンス学部 サービスシステムデザイン研究室
- ・江戸川大学 メディアコミュニケーション学部情報文化学科
- ・地方独立行政法人 神戸市民病院機構 神戸市立神戸アイセーター病院 研究センター
- ・中央大学 国際情報学部
- ・福岡工業大学 情報工学部システムマネジメント学科
- ・学校法人 角川ドワンゴ学園 経験学習部
- ・第一工科大学 東京上野キャンパス
- ・公立大学法人大阪 国際基幹教育機構 高度人材育成推進センター
- ・東京理科大学 経営学部 国際デザイン経営学科 森本研究室